

第7回 糸魚川市教育委員会定例会会議録

1 日時 令和6年3月28日(木) 10時から

2 会場 糸魚川市役所 203・204会議室

3 出席委員 教 育 長 齋藤 修一
教育長職務代理 谷口 一之
委 員 齋藤 里沙
委 員 山本 修
委 員 楠 愛

4 委員以外の出席者

教育次長	磯野 豊				
こども課	課 長 嶋田 猛	課長補佐 室橋 淳次			
	係 長 関澤 仁	係 長 田村 公一			
こども教育課	課 長 古川 勝哉	参 事 小川 豊雄			
	係 長 植木 靖英				
生涯学習課	課 長 山本喜八郎	課長補佐 伊藤 伸一			
	係 長 須澤 和	主 査 作本 雅之			
文化振興課	課 長 嵐口 守	課長補佐 榊 正喜			
博物館	館 長 竹之内 耕				
書記	こども課主査 上原 奈穂				

5 報 告

報告第 8号 感染者の確認に伴う休校等について

報告第 9号 令和6年度糸魚川市子ども教育実践上の努力点の策定について

報告第 10号 令和5年度全国標準学力検査（NRT）の結果と今後の課題について

報告第 11号 第4次糸魚川市親子保健計画の策定について

報告第 12号 第3次糸魚川市生涯学習推進計画の策定について

報告第 13号 第3次糸魚川市子ども読書活動推進計画の策定について

報告第 14号 糸魚川市教育研修センター所長の任命について

報告第 15号 糸魚川市立学校の学校医の委嘱の一部変更について

報告第 16号 糸魚川市立幼稚園及び学校の学校薬剤師の委嘱の一部変更について

報告第 17号 部活動地域移行について

報告第 18号 各課・機関所管事項について

6 付議案件

議案第 13号 糸魚川市学びの多様化検討委員会設置要綱の制定について

議案第 14号 糸魚川市図書館あり方検討委員会設置要綱の制定について

7 会議録署名委員の指名 4番 楠委員

8 傍聴者 2人

教育長

令和6年第7回教育委員会定例会を開会する。

報告第8号感染者の確認に伴う休校等について、事務局の説明を
求める。

こども教育課長

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、報告第9号令和6年度糸魚川市子ども教育実践
上の努力点の策定について、事務局の説明を求める。

こども教育課参事

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

特に重点的に取り組んでいく強調点があれば教えてもらいたい。

こども教育課参事

愛着形成や自己肯定感の育成、自立の支援を重視しようと協議を
重ねた。子ども一貫教育基本計画でもうたっているが、コロナ渦で
人との関わりが希薄になり、そういった環境で自己肯定感が下がり、
愛着形成がうまくいかなかったケースが多く見られるという話
があり、そこを大事にしていこうと協議を進めた。

山本委員

「確かな学力の育成」の評価に「基礎学力における小中学校の目
標が達成できた学校が80%以上」とあるが、基礎学力における小学校
の目標は上段の音読・ます計算・漢字学習のことか。

こども教育係長

小学校での基礎学力は、ます計算が7割、漢字学習が8割できる
ことを目標としている。中学校は、4中学校で内容はそれぞれ違う
が、国数英社理5教科で基礎学力テストを行っている。難易度は異
なるが、目標を80%と定めて実施をしている。それを基礎学力テスト

	と記載している。
齊藤委員	ステップの絵がとても分かりやすい。土台として認識して見るとより分かりやすい。0歳から6歳までのところに「関わる心地よさを味わう」とあるが、13歳から15歳でも何かにつまずいたときは土台を再度見つめ直すことで、またステップしていける。分かりやすくていい。
教育長	令和5年度のいじめの認知件数の推移を見てきたが、傾向的には増加傾向である。それを踏まえて、「豊かな心の育成」にある取組のどの内容について目標を定めながら進んでいくのか説明してもらいたい。
こども教育課参事	実践事項ごとに目標値を定め、3つの指導法を取り入れた授業、指導方法の研修、同和教育の資料を使った授業、児童の権利に関する条約についての授業を行い、道徳教育の充実を図り豊かな心の育成を推進し、いじめの根絶につなげていきたい。
教育長	この努力点を各学校の全教職員にどのように伝えて、いかにして学校現場に周知啓発していくのか。教育委員会としての働きかけ、アクションの仕方を説明いただきたい。
こども教育課参事	本日の報告後、各学校にデータで発出し、全職員に配ってもらう。そしてこれを元に教育計画を作成してもらう。計画ができてい学校は今回の計画と整合を図り、ずれている部分は調整、修正をかけてよりよい実践にしてもらう。
教育長	新たに転入となる校長もいるので、4月当初の校長会で周知啓発を行ってもらいたい。
	ほかにご質疑はあるか。
委員	(「なし」の声あり。)
教育長	質疑なしと認め、報告第10号令和5年度全国標準学力検査(NRT)の結果と今後の課題について、事務局の説明を求める。
こども教育係長	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
齊藤委員	全学校の平均の記載があるが、学校ごと、学級ごとのばらつきはあるか。
こども教育係長	学校間格差は非常に大きくなっている。傾向として、小規模学校は学力が高い傾向にある。小学校では令和6年度のNRT標準偏差値を53、中学校では51.5にしようという目標があるが、小学校で53を超えている学校は4校ある。また、落ち着かない子どもがいる学級はなかなか偏差値が上がらないという実情もある。中学校は全般的に低い、50を超えている学年は6つある。落ち着いて学習できる学級はNRT偏差値が高い。
山本委員	落ち着いている学級で成果が上がっているなら、学級作りが基盤で、それによって学力が向上すると言える。教育委員会で取り組む

	内容に「学習規律の徹底」があるが、学校で取り組む内容に学習と学級作りの指導が必要ではないか。
こども教育課参事	教育委員会として上越教育大学の先生をお招きして学級作り研修会を継続して行っていく。そういったことを通じて学級作りを進めていきたい。
こども教育係長	校内研修で学習基盤を整えることをテーマにする学校が非常に増えた。対話ができる学級作りや人間関係を上手に築く研究をする学校が多くなってきたため、教育委員会としてしっかりサポートをしていきたい。
山本委員	アシストシートの説明があったが、活用はされているか。今年度の学習は今年度できちんとまとめて、次年度につなげるために1月にNRTを実施している。確実に年度内に行われているか、それをどのようにチェックしているか教えてもらいたい。
こども教育係長	チェックはしていないが、2回呼びかけを行った。3月12日に各学校の研究を推進する先生へ活用を依頼した。また、3月の校長会で春休み中にアシストシートを活用するように依頼をした。
山本委員	厳しいことを言うが、NRTには目標値があり、最終的な目標は小学校が55、中学校は52という非常に高い数字を掲げている。そこに向けて、どういった方策をとるのか、そしてその方策が実際に行われているかをチェックするのが教育委員会事務局の仕事ではないか。それは確実にやっていただきたい。
教育長	個別指導も含めて、学級全体での落ち込みを指導する、あるいは個々に応じた学びをしっかりと確認する。大人数学級だとなかなかやりにくい部分もあるが、補充学習も含めて手を打つ。手を打った結果、どうだったのか。個別指導でも次の学年に持ち込む内容もあり、その部分の引継ぎがしっかりとできているか。最終的なチェック、引継ぎの部分のチェック機能についても研究してもらいたい。必ず次年度に生かしていく構えで進めてもらいたい。
谷口委員	小学校段階の習慣化した宿題の取組が中学校段階の自律的な家庭学習にスムーズに接続できるということはずっと前から言われている。残念ながら中学校に行くと家庭学習の時間が少なくなる。小学校で宿題ならやっているが、それが自立的な学習につながっていない。宿題はやらされているからやる。高学年になって自分で集中してやる、意欲的に学ぶというところがうまくいっていない。簡単ではないが、小学校の段階から、中学校へ行ったら自律的に学習ができるようにつなげていくことが大事になる。発達段階に応じた学習習慣、宿題でなくても自分でやっていける力がつかないと中学校に行ってもつながらない。また、中学校区や保護者との連携・協力体制という記載があるが、中学校区でもいろんな取り組みをしている。保護者と連携を取ることも大事で、中学校へ行ってもある程度の時

楠委員	<p>間を充てて学習できる環境を整備してもらいたい。教育委員会からも支援や声掛け、研修会の機会を設けてもらいたい。</p>
こども教育課参事	<p>読書冊数の目標設定をしているが、冊数で目標達成をするよりも、時間や質を大事にしてもらいたい。数字の目標を達成することにこだわらずにやってもらいたい。</p>
教育長	<p>実践上の努力点や、子ども一貫教育基本計画の学習面で今回特に触れた部分である。各学校の実情に合わせて実施をする。幼稚園、保育園でも読み聞かせ等の取組を依頼した。小さいころからそういう習慣を身に付けたい。</p>
委員	<p>ほかにご質疑はないか。</p>
教育長	<p>(「なし」の声あり。)</p>
こども課長補佐	<p>質疑なしと認め、報告第11号第4次糸魚川市親子保健計画の策定について、事務局の説明を求める。</p>
教育長	<p>(資料に基づき説明)</p>
齊藤委員	<p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。</p>
	<p>アンケート結果でジュースを週5回から7回飲む0歳から3歳までの割合の多さに驚いた。3歳児健診までにジュースに含まれる砂糖の量について啓発してもらっているが、結果として反映されておらずショックだった。糸魚川の自然を利用した遊びをしているかの設問では「している」の数値が思っていたより高かったが、「興味があるが出来ない」の数値もどの年代もそれなりに高かった。原因を分析して、できるようになると糸魚川での子育てがもっと楽しくなったり、子どもにとっても郷土愛につながったりする。また、お子さんに性について教えていますかの設問で、「教えたいがどう教えていいかわからない」の割合がとても高い。生涯学習課で講座を設けているが、実際はどの親御さんもこうだと思う。とてももったいない。結果を受け止めて取り組んでももらいたい。糸魚川市の子育て環境に満足しているかの設問で、満足しているとはっきり答えられる割合がもっと高くなるといい。どちらかという満足していない、何となく満足していない原因を分析して、改善できる余地がないか考えてもらいたい。丁寧に作られたアンケートで非常に参考になる。今後活かしてもらいたい。</p>
こども課長補佐	<p>こどものジュースに関しては親子保健計画も第4次となり、一定程度の普及はされていると感じているが、全てに行き渡っているかと言われれば難しい。講演会を開催しても本当に聞いてもらいたい人は出て来ないという課題もあり、保護者にしっかり理解してもらえるような取組は今後も考えていきたい。また、満足度に関しては、これまでも総合計画で子育てに関する市への満足度を指標としていて、令和4年度の子育て環境の満足度の割合が若干下がった。ただ、満足度での評価は個人の感覚的な部分が非常に大きい。確かに市民</p>

	に満足してもらうことは非常に重要なことだが、この指標自体が一定の定まったものかは検討の余地があり、考えていく必要がある。
教育長	齊藤委員の言われたもったいない感、やっているのに、あるのに、評価がされない。そこの原因追及をして今後に活かしてもらいたい。
楠委員	「妊娠期から子育て期まで通して寄り添って、独りにしない支援」を追記したと説明があったが非常にいい。アンケートの子育ての相談相手の設問で、保健師・助産師・栄養士、子育てアドバイザーの割合が低く、行政や行政に関わる方にどれだけ相談ができるのか疑問になる。逆に相談相手は夫が一番多く、次にお父さんお母さんが続く。そういった方に相談しやすく、また相談された方が支援しやすいような形を探っていくのも1つの方法ではないか。おじいちゃんおばあちゃん世代への子育て支援の方法や講座もできるのではないか。
教育長	ほかにご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり。)
教育長	質疑なしと認め、報告第12号第3次糸魚川市生涯学習推進計画の策定について、事務局の説明を求める。
生涯学習課長補佐	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
山本委員	とてもいいものができた。PDCAで今度は実践のときだと思うので、確実な実践をお願いしたい。
生涯学習課長補佐	しっかりとPDCAとOODA、臨機応変に即座に対応できる姿勢を持ち合わせながら取り組んでいきたい。
教育長	ほかにご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり。)
教育長	質疑なしと認め、報告第13号第3次糸魚川市子ども読書活動推進計画の策定について、事務局の説明を求める。
生涯学習課長補佐	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
齊藤委員	ブックスタートでもらった本は我が家でも今でもお気に入りで大切にしている。今後さらに事業が拡充されるとのことで期待している。学校の図書館の貸出数は市では把握しているか。
生涯学習課長補佐	全校に図書室はあるが、司書が全校にいるわけではなく、図書室自体も毎日開いていないところも多い。今回計画の見直しにあたり、学校司書と情報共有をした。貸出冊数も把握しているところとそうでないところがある。今まではそういった情報共有会議をしておらず、把握をしていなかった。新年度からは会議を開催して把握できる範囲で把握をしたい。
齊藤委員	図書館の貸出冊数は減っているが、学校の図書室では年間で100冊読もうとか300冊読んだよとかそういった取組がされている。冊

数だけではないが、本に親しむという点でここに見えない数字もあり、読書活動は推進されていると考える。そういう安心材料として把握ができていい。

生涯学習課長補佐

図書館や学校の図書室利用ではなくて、本屋で本を買う人もたくさんいる。市内の書店にも声掛けをして連絡会議に参加いただきたい。書店の展示は読みたくなる素晴らしいものがあり、図書館にも利用できるアイデアもあると思う。そういった研究もしたい。

楠委員

図書館は1度にたくさん借りられるので、子どもの分も自分のカードと一緒に借りている。私だけでなく、そういう保護者は多いと思う。そう考えると、このアンケートの利用者数には子どもの数は入っていない。現実に近いものにするならば、子ども自身の図書カードが必要になる。実際にそれがどのくらいの数になるかは分からないので、アンケートの中に自分のカードを持っているか、親のカードで借りているかの記載があってもいいのではないか。計画には保護者への啓発もたくさん盛り込まれており、本に親しむきっかけになるといい。

教育長

ほかにご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、報告第14号糸魚川市教育研修センター所長の任命について、事務局の説明を求める。

こども教育課長

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

楠委員

今までの経歴を教えてください。

こども教育課長

理科を専門とした中学校の元教員で校長も務めた。

教育長

ほかにご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、報告第15号糸魚川市立学校の学校医の委嘱の一部変更について、事務局の説明を求める。

こども教育課長

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、報告第16号糸魚川市立幼稚園及び学校の学校薬剤師の委嘱の一部変更について、事務局の説明を求める。

こども課長

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、報告第17号部活動地域移行について、事務局の説明を求める。

スポーツ振興係長

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

谷口委員

指導者向けの資格取得の補助金制度を作ってもらったが、どの競技も資格がないと大会に出られなかったり、直接指導に携われなくなったりしている。今後も制度の充実をお願いしたい。また、最終的に平日の地域移行となると、指導者の確保は厳しいと思う。地域の企業にも理解を得る機会を設けたり、いろいろな場で協力をお願いしたりしてもらいたい。そういう企業に補助が出せられたり、優遇措置や制度があったりするといい。学校だけで教育が成り立つ時代ではない。地域も含めて、企業や保護者からも協力を得られるといい。

生涯学習課長

現在は保護者や受け皿となる競技団体への説明会を中心に行っているが、今後はそういった指導者を出していただく地域、企業への理解も必要だと思っている。情報発信をしながら進めたい。

教育長

ほかにご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、報告第18号各課・機関所管事項について、事務局の説明を求める。

こども課 所管事項報告

こども教育課 所管事項報告

生涯学習課 所管事項報告

文化振興課 所管事項報告

図書館 所管事項報告

博物館 所管事項報告

市民会館 所管事項報告

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

山本委員

成人式に参加したが、青春サポーターが主体的に動いていた。来賓のあいさつにもあったが、手作り感があって非常にいい会だった。みんなで成人を祝おうという雰囲気が出ていてとても良かった。

楠委員

文化振興課で初心者向け絵画体験教室が開催されたが、参加者の年代を教えてください。

文化振興課長補佐

20代から80代でもの幅広い参加者があったが、構成としては高齢者の方が多かった。

楠委員

今後も活動を広げて、市展の参加者も増えるといい。

教育長

ほかにご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、付議案件に入る。

議案第13号糸魚川市学びの多様化検討委員会設置要綱の制定について、事務局の説明を求める。

こども教育課長

(資料に基づき説明)

教育長
委員
教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。
(「なし」の声あり。)
ご質疑なしと認め、採決に入る。
議案第13号について、ご異議はないか。

委員
教育長

(「異議なし」の声あり。)
異議なしと認め、承認する。

原案のとおり承認

議案第14号糸魚川市図書館あり方検討委員会設置要綱の制定について、事務局の説明を求める。

生涯学習課長
教育長
委員
教育長

(資料に基づき説明)
今ほどの説明について、ご質疑はないか。
(「なし」の声あり。)
ご質疑なしと認め、採決に入る。
議案第14号について、ご異議はないか。

委員
教育長

(「異議なし」の声あり。)
異議なしと認め、承認する。

原案のとおり承認

次回教育委員会定例会開催
令和6年4月23日(火) 10時から
その他 特になし

以上で、令和6年第7回教育委員会定例会を閉会する。

11:41 終了